



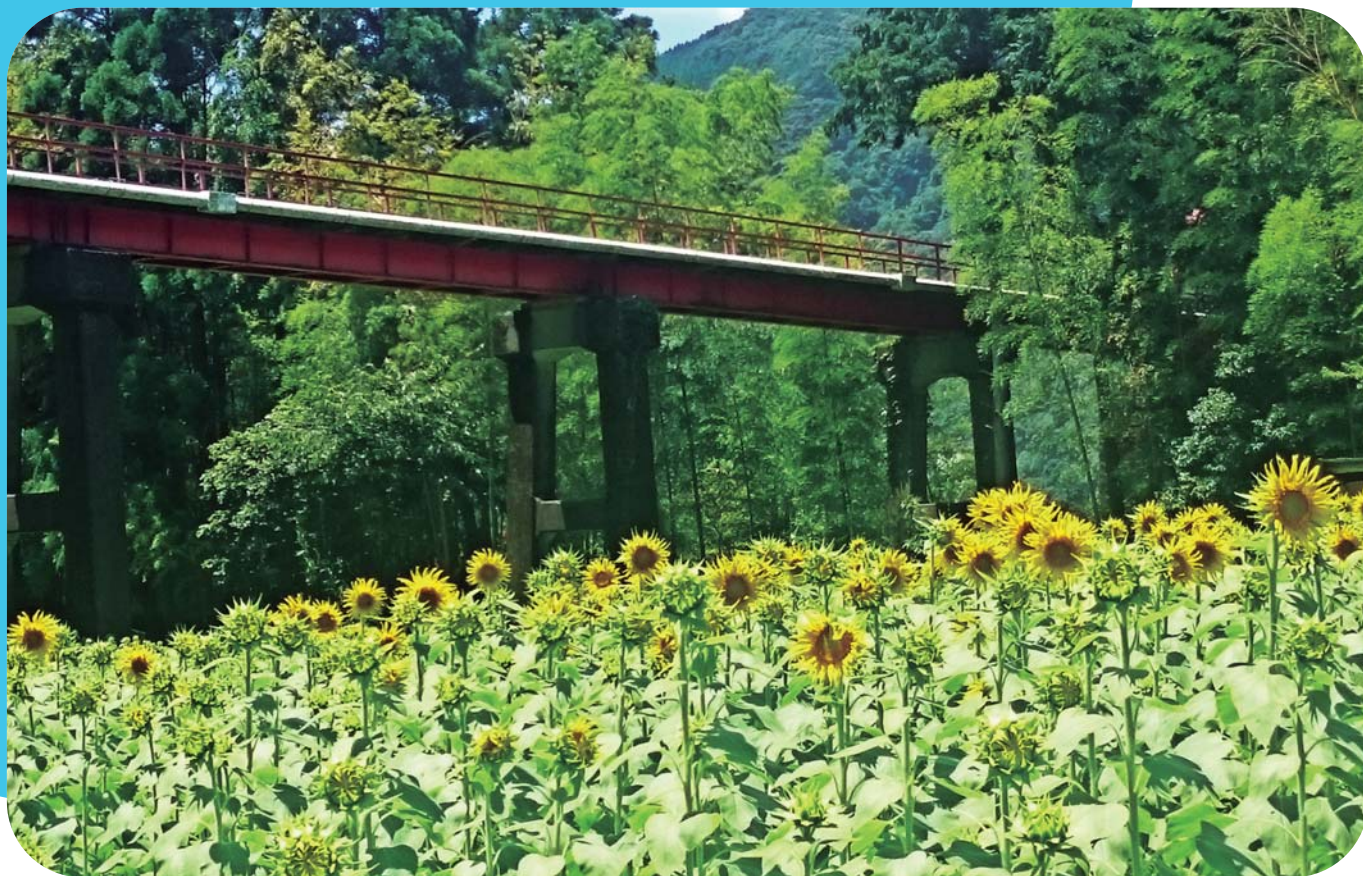
高知県北川村役場
広 報

またがわ

9

No. 613

Sep 2017



小島地区 赤鉄橋とひまわり

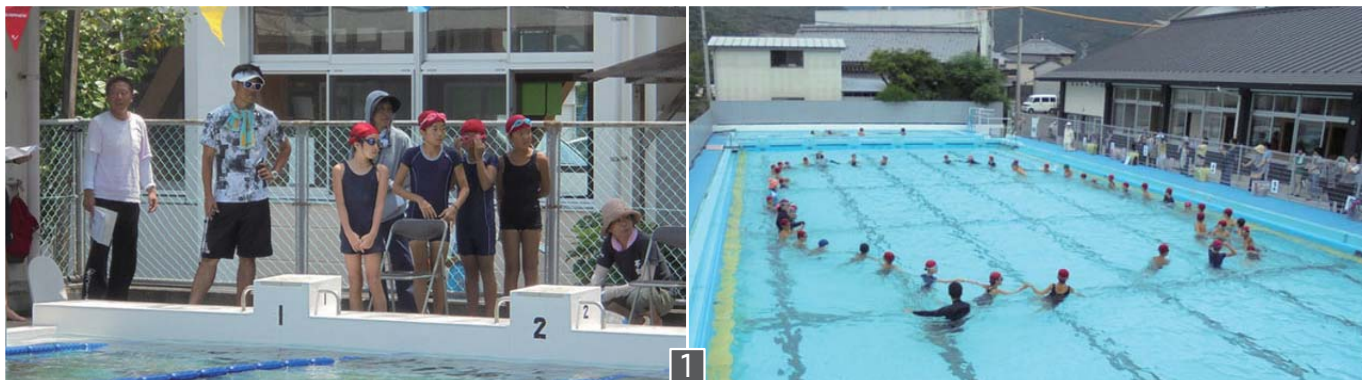
Contents

学校通信	2
中芸消防大会	3
顕彰会だより	5
議会だより	6～12
モネの庭からのお知らせ	13
お知らせ	14～17
保健だより	19
みどり保育所PHOTO通信	20

北川村の人口・世帯数

平成29年7月31日現在 () は前月比

人 口	1,324人 (－2)
男	616人 (－2)
女	708人 (±0)
世帯数	631戸 (－2)
昨年同期の総人口	1,365人 世帯数638戸



1 水泳で鍛える、夏

今年の夏は、例年より雨の日が少なく、プールの時間が各学年ともほぼ予定通り行われたせいか、たくましさが増した子どもが例年以上に多いように思います。

水泳は、関節に負荷をかけない全身運動として、また、心肺機能を高める運動として好ましいとされています。北川小でも、水泳授業では指導者複数制で行うことを基本として安全面に十分配慮しながら、児童の泳力向上のため取り組んできました。その成果を保護者、地域の方にご覧いただく校内水泳大会が保育所年長組さんを招待して、7月12日に行われました。

水泳の得意な子どももそうでない子ども、自分の力を出し切った泳ぎにたくさんの保護者の声援が送られました。

また、夏休みに入ってすぐの7月27日に行われた中芸水泳交歓会には、学校の代表として5・6年生が出場しました。こちらでも、自己ベストを更新した児童や大会新の記録を出した児童、各種目で入賞する児童もたくさん出るなど、強化練習の成果を十分出すことができました。応援でも、大きな声でしっかり声援が送れました。よく頑張りました。



小学校



School communication



中学校

2 生徒会発表集会

7月20日(木)、生徒会主催による発表集会が開催されました。それぞれの委員会より発表があり、生徒会執行委員会からは、本校生徒は全国と比較してもネット使用時間が長いというアンケート結果が報告されました。また、執行委員3人が迫真の演技で寸劇を披露し、ネットいじめについての問題提起を行うなど、スマホやゲーム機を含めたネットの問題について全校で考える有意義な発表集会となりました。



中 芸 消 防 大 会 開 催

7月23日(日)に中芸消防大会が開催されました。

結いの丘ドームで行われた式典では、北川消防団から1人が消防定例表彰を受けました。

式典終了後は中芸消防署内で「応用操法競技」が行われ、この日のために練習を重ねた団員が、自動車ポンプの部・小型ポンプの部で競技に参加し見事総合優勝しました。

午後からは奈半利緑地公園でソフトボールが行われ、第2位に入賞しました。



表彰者

種 別	階級	氏 名
勤続章(勤続25年)	班長	田 所 正 弥



子ども会ラフティング体験

7月23日(日)、仁淀川にて子ども会主催による親子ラフティング体験が開催され、子ども11人、保護者9人の総勢20人が参加しました。

当日は天候にも恵まれ、インストラクター指導のもとボート3艇に分かれ、川下りを体験しました。流れの速い瀬では、目の高さに川面が近づきボートが上下左右に大きく揺れるスリリングな体験を、流れの緩い淵ではボートから降り、思い思いに泳いだり、岩から飛び込んだりと楽しいひとときを過ごしました。このような体験から自然の素晴らしさや危険さを肌で感じるができたと思います。また、参加いただいた保護者のご協力のもと、夏休みの良い思い出ができました。暑い中お疲れさまでした。



北川村農業委員のご紹介

北川村農業委員に次の方々が任命されました。

1	阿 部 米一朗	野 川
2	池 田 鈿 平	加 茂
3	井 津 信 廣	野友甲
4	大 井 庸 伸	小 島
5	上 村 尚 幸	島
6	園 田 圭 子	加 茂

7	濱 渦 豊 一	柏 木
8	濱 渦 恵	柏 木
9	林 田 慎一郎	平 鍋
10	山 嶋 丈	野友乙
11	山 本 喜 三	長 山

(五十音順)





国際交流員 マイカ・ラビノウィッツ

あっという間の1年間

こんにちは、北川村！ 納涼祭を終え、これから少しずつ涼しくなり、夜が延びていきます。ちょうど1年前に私はこの広報で北川村の皆さんに自己紹介させていただきました。1年間で北川村の皆さんにはいろいろとお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。日本文化やマナーについてまだ知らないことが多々ある中で、村民の皆さんがいつも温かく受け入れてくださるので本当にありがたいです。これからあと1年間、北川村の国際交流員として頑張っていきます。

歴史が長く人口が少ない村では、時の流れがのんびりと感じられますが、あっという間に1年間が経っていました。昨年度と同じく、運動会や ハロウィンパーティー、文化祭、ゆず祭り、お正月、マラソンなどのイベントは今年度も行われ、毎年同じ仲間と一緒に楽しい時間を共有し、スムーズに続いています。

それに対し、毎年8月になると、日本全国の外国人英語支援教師の何割かが入れ代わります。外国人コミュニティでは、1年間で仲良くなった仲間たちが去り、新しい仲間が加わったりと、どんどん環境が変わっていきます。この村ののんびりとした時の流れに対し、外国人コミュニティでは時がビュンビュンと過ぎていきます。

私は高校を卒業した後、3年弱でさまざまな環境へと移動してきました。そのたびに新しい場に慣れ、新しい友達をつくらなければなりませんでした。このビュンビュンと過ぎていく時に大分慣れてきました。そんな中で私は学び、成長することができました。移動することにはメリットがいくつもあります。前に居た場所では会えなかった仲間とできなかった経験が、次の場所で待っています。また、新しいスタートを新しい場所で新しい仲間と切ることができます。以前の失敗、やめたい習慣、人生そのものも前に居た場所に置いてきてもいいでしょう。人生のステージが著しく変わるからこそ、比較的「新しい自分」になりやすい、と言えるかもしれません。

しかし、移動することにはデメリットもあります。そのままにしておきたいことの全てが保持できるわけではないのです。例えば、大学時代のベッドを日本に持ってこられたらなあ！ということ。しかし、それだけではなく、性格と習慣が意外と保持しにくいことに気がつきました。「あのころの私は運動が好きだったな！」、「あのころの私はもっと外向的だったな！」という思いが誰にでもあると思います。その時その場で一緒に時間を過ごした仲間と、その時その場にいた自分とは別れてしまったと感じることがあって寂しくなるかもしれませんが、間違いなく以前の自分とは別れていません。なぜなら、あのころの私が現在の私を創ったからです。それを信じることで、現在の私の最も重要な目標は「未来の私」を創ることだと考えています。

北川村の国際交流員としてもう1年経ってしまいました。しかし、これからそれ以上の時間がまだ残っています。できるだけ、ここに勤めさせていただける時間をうまく使いたいと思っています。英語教育、広報、イベントなどに飛び込んで精いっぱい学べると嬉しいです。未来の私のためだけでなく、北川村の未来のためにもなるような時を皆さんと一緒に過ごしていきたいです。それでは、これからもよろしくお願いします。



中岡慎太郎先生顕彰会だより



特定非営利活動法人 中岡慎太郎先生顕彰会 ☎38-2413

1. 昔の道具で火をおこしてみよう

8月5日に夏休みの体験として、子どもたちに昔の道具を使って火おこしを体験していただきました☆ そしておこした火を利用して、竹筒で鮎ご飯を炊いてみました。男の子が火をおこし、女の子はお米を研いだり、ご飯の準備☆ みんなで、ワイワイとあっという間に出来上がり☆ 飯盒炊さんとは違い、ほのかに竹の香りがする鮎ご飯は絶品!! 何とも言えない味わいで、大人も子どもも『おかわり』の連続!! あっという間に完食しました。何でも揃っていて、スイッチひとつで火が付く便利な時代に生まれた子どもたちにとっては、貴重な体験になったと思います。



全 国 地 域 安 全 運 動

10月11日(水)～10月20日(金)

今年も、全国一斉に地域安全運動が実施されます!

期間中、安芸地区地域安全協会と安芸警察署では、地域安全推進員をはじめとする自主防犯組織のタウンポリスなど、地域の防犯団体と連携して

「みんなで つくろう 安心の街」

をスローガンに、地域安全運動を推進するため各種行事を予定しています。

皆さんもこの期間に、地域の安全や家庭の防犯について確認しあい、事件・事故のない安心安全な街づくり・家庭づくりに取り組みましょう。

安芸地区地域安全協会・安芸警察署



議会だより

発行責任者

議長 岩垣 實男

平成29年・

第2回議会定例会

平成29年6月定例議会は、6月15日に開会し、報告2件、報告承認1件、一般会計補正予算案など、5件の議案の審議が行われました。16日には、1氏が、一般質問を行い、閉会しました。

：行政報告：



上村 誠 村長

■地方創生について

「北川村まち・ひと・しごと創生総合戦略」は、今年度、実行2年目がスタートしました。

これまでの取り組みが芽出しつつある分野もある一方、より長期的な視点から課題を明確化し、戦略の肉付けや見直

しをすべき分野が生じておりますので、今後役場内での議論を経て、地方創生推進委員会でのご意見もいただき、戦略の磨き上げを行ってまいります。

北川村では、今年度小学校に入学した子どもが7人、来年の見込みは6人という状況です。この6人という数字は、国が推計した13年後2030年の村の0歳から14歳までの平均人数です。昨年度の出生者数は3人、今年も3人になりそうです。つまり、国の想定よりも、はるかに早いスピードで北川村は人口減少が進んでしまう、という現実を認識し、行動しなければならぬ、ということなのです。

こうした危機感を役場の職員が持ち、そして村全体で共有し、目的意識と成果を徹底的に追求して、「千人の家族が子どもを育むゆず王国北川村」の実現に向け、スピード感を持って課題解決に取り組めます。

■災害復旧事業について

今年4月6日から7日にかけて、24時間雨量11mmの豪雨に見舞われ、林道上杉線の法面が崩壊し、延長34mにわたって被災しました。この災害につきましては、林道の災害査定を受け、国費負担の承認を得ましたので、速やかに復旧工事

を発注します。

■防災・地震対策について

6月に実施されました高知県総合防災訓練では、北川村消防団が水防工法（積み土のう工法）訓練に参加しました。

また、村内では、島・久江ノ上地区で孤立対策訓練が行われ、21人の地域の皆様にご参加をいただきました。

個人住宅の耐震化につきましては、今年度職員と診断士による年間200件の戸別訪問を目標に取り組みを強化しました。

この結果、6月1日現在で、耐震診断9件、耐震設計3件および耐震改修3件の申し込みをいただいております。今後は長山地区、宗ノ上地区を訪問し、耐震診断と耐震工事の推進に引き続き取り組みます。

■住民の移動手段の確保について

代替バスにつきましては、新たな運行形態の協議を進めており、デマンド運行区間を自宅まで送迎可能とすることや、現在、運行路線となっていない地域については、会員制の区域連送制度を導入するなどの案を検討しています。

今後は、10月の運行開始に向けまして、9月補正予算に経費を計上し、陸運支局への登録手続きを行います。

■日本一の元気な長寿村づくりについて

北川村は、「日本一の元気な長寿村づ

くり」を掲げ、目標数値として「要介護率」が全国で一番低い自治体となることを目指し、健康寿命を延ばしていく取り組みを進めています。

要介護状態になる要因として、心臓病や脳卒中などのいわゆる生活習慣病が多くを占めていることから、まずはこれらを予防することが健康寿命を延ばすために重要なポイントとなります。このため、特定健診を受診していただく勧奨活動を強化し、平成28年度の受診率は46.4%と、前年度の43.3%を上回る結果となりました。

今後は、今年2月に役場に配置しました保健福祉推進員の専門的見地から見えてくる課題や要介護状態となる要因などを分析し、戸別訪問を通じた適切な健康指導や効果的な介護予防事業の構築に結びつけてまいります。

■ふるさと基金が寄附金について

平成28年度の納税件数は3,531件、納税額が2,367万円となり、目標としていました1,800万円を大きく上回ることができました。

引き続き、農産物の取り扱いを増やすなど、魅力ある返礼品の企画を進め、今年度目標に掲げた年間納税額3,000万円を目指します。

■第1次産業の振興について

ゆずの振興につきましては、現在、村内の2地区で大規模な園地の基盤整備の

準備に着手いたしました。和田日曾裏地区では、地権者の皆様全員のご理解をいただき、今後、土地改良手続きを行う予定です。

野友地区は、5月に地区説明会を開催しました。約2割の方が態度を決めかねておりますので、今後は地権者の皆様の意向に沿い、早期に基盤整備に着手できるように取り組みます。

こうした大規模な基盤整備にあたっては、村内におけるトンネル工事をはじめとする土木工事の残土を利用するだけでなく、できる限り速やかに効率的な園地を整備する方策を県などとプロジェクトチームを設置し検討してきました。そうした中、2月に土地改良法の改正に伴う新たな基盤整備事業を検討中との情報入手し、その後、一定規模のまとまった面積を確保する必要があるなど、北川村のような中山間地域にとっては活用しづらい条件が検討されていることが判明しました。このため「面積要件の緩和」や「エリア設定の柔軟な運用」などをプロジェクトチームで確認し、また議員の皆様のご協力を賜り、案件整理を行いつつ、4月に山本農林水産大臣、中四国農政局長に要望を行いました。

その結果、農政局の担当部長ほか幹部職員の方々に2回にわたり現地視察に入ってくださいました。視察の結果も踏まえ、5月には、山本農林水産大臣、三木財務政務官など、関係機関に再度要望してまいりました。その際、山本大臣からは、「国として柔軟な対応ができるよう制度設計を進めていくことを合意し

た」との言葉をいただきました。

この案件につきましては、頻繁に議長に同行をいただき、議会の立場から共に要望していただいた結果、良い成果を得ることができました。

今後、行政座談会において、住民の皆様に事業内容をご説明し、積極的なご提案をいただきたいと考えています。

この座談会で多くの地域住民の皆様と地域の未来と北川村の未来について率直な意見交換を行いたいと存じます。

園地の若返りにつきましては、昨年度、ゆずの苗木の購入費に対する全額補助を開始し、平成28年度は91名、2、337本（10aあたり80本で計算すると約3ha分）の配布を行いました。

■観光の振興について

「森林鉄道から日本一のゆずロードへ」が4月に文化庁の日本遺産の認定を受けました。今後、中芸5町村が連携して地域の情報発信を強化することとしております。村といたしましても、これを契機にゆずのブランド化を一層進めるなど産業振興に活かすとともに、森林鉄道の遺構を中心とする地域資源の活用を図り、交流人口の拡大に努めてまいります。

ゴールデンウィーク期間中のモノの庭の利用状況は、対前年比108%となる9、949人のご来園をいただきました。期間中は天候に恵まれたことに加え、カフェのリニューアルオープンがテレビ等で数多く取り上げられたことが好調の要因と考えております。

北川村温泉は、来年4月のオープンに向け、本格的に工事をスタートしております。工事期間中は、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

■移住促進について

移住促進住宅の整備につきましては、久府付の2軒が6月中には完成する予定となっております。残りの野川の1軒も改修設計が完了しましたので、今後、速やかに改修工事に着手いたします。平成29年度は3軒の整備を計画しております。

住宅の確保による受け皿の整備に合わせまして、今後、大都市圏で開催される予定の移住フェアで積極的にPRを行うとともに、できるだけ北川村にゆかりのある方にUターンしていただけるようさまざまな機会を捉えて訴えてまいります。地域おこし協力隊につきましては、採用面接の結果、7月から1人の方に着任いただく予定となっております。

■教育関係について

△学校教育関係▽

北川村の子どもの数は、国が考えている半分以上いし半分以上になることが懸念されます。村から子どもの声が途絶えないようにしなければなりません。子どもがいけないということは、地域の未来を担う人がいないということです。無策で何もできなければ、あるいは、これまで通

りのことしかできなければ、近い将来、北川村から学校が消滅しかねない、という危機感を持って、子育て世代が希望を持って住むことができる北川村を目指して行動しなければなりません。

そのためには、特色ある学校づくり、教育環境整備を進めることが重要であり、去る4月25日に「北川村総合教育会議」を開催し、教育委員を含めた関係者による協議により、保育・小学校・中学校の一体化に向けた取り組みを進めていくことを確認しました。

保育・小学校の連携につきましては、「北川村保小連携推進協議会」を昨年10月から月1回のペースで開催し、子どもたちが保育から小学校にスムーズに移行できる仕組みづくりについて、検討を進めているところです。

今後は、高知大学の柳林准教授を座長に迎え、「北川村保・小・中一体化あり方検討会」を年4回程度開催し、保・小・中一体化に向けた本格的な検討を進めてまいります。

△家庭教育関係▽

地域で子どもたちを育むことができる環境を整えるためには、まず、家族で、親子で社会を構成する源である家庭を見直し、地域社会をしつかり構築することが大切です。北川村に住みたいと思える生活環境整備において、精神面を支える重要な分野です。どしりと腰を据え、じっくりと速やかに対応しなければなりません。

3年後、5年後にいかに変化を感じる

：一般質問：



尾崎 一馬 議員

まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

園地流動化の推進、圃場整備の状況について

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について次の施策の状況を問う。園地流動化の推進として園地賃貸、貸付、旋数の目標達成、和田日曾裏、野友の園地圃場の整備状況について問う。

答 村長

私からは総論の部分をお答えさせていただき、個々の進捗状況については担当課長からお答えします。

園地流動化の推進は、北川村に住んで、生活できる収入を得られる産業の構築を目指し、取り組んでいます。

2060年に目指すべき北川村の姿としての「千人の家族が子どもを育むゆず

の進捗を図ってまいります。

■決算見込み

平成28年度の各会計の決算見込み

一般会計：

歳入総額	2,527,186千円
歳出総額	2,419,170千円
翌年度への繰越財源	65,369千円
実質収支(純剰余金)	42,647千円

代替輸送特別会計：

歳入総額	22,495千円
歳出総額	22,486千円
実質収支(純剰余金)	9千円

国民健康保険事業特別会計：

歳入総額	255,529千円
歳出総額	242,789千円
実質収支(純剰余金)	12,740千円

簡易水道特別会計：

歳入総額	43,792千円
歳出総額	20,060千円
翌年度への繰越財源	18,500千円
実質収支(純剰余金)	5,232千円

後期高齢者医療特別会計：

歳入総額	27,316千円
歳出総額	26,975千円
実質収支(純剰余金)	341千円

■終わり

本定例会には、平成29年度北川村一般会計補正予算など5議案、報告2件、承認1件を提出させていただいております。何とぞ、ご審議のうえ、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。

が昨年の2,138人から3,339人と56%の増となっております。

4月29日から開催しております維新博の関連企画展「中岡慎太郎『倒幕』への決意」では、京都大学附属図書館で新たに発見された中岡慎太郎の書状などの話題性もあり、多くの来館者が訪れました。さらに観光協会主催のイベント「中岡家花家紋」との相乗効果により、「ゴールデンウィーク期間中の来館者は対前年比17%となる1,262人となりました。

今後も、7月12日から開催される特別巡回展「幕末維新写真展」や毎年8月に開催しております「子ども歴史教室」等魅力ある施設として、情報発信・PRに努めてまいりたいと思います。

■中芸広域連合関係について

以下の業務について報告

- ①消防救急業務
- ②介護保険業務
- ③火葬場業務
- ④保健福祉業務

■工事発注等の状況

本年度の工事関係(工事・委託業務)発注状況につきましては、6月1日時点で、

区分	総件数	発注件数	完了件数	発注率	完了率
繰越費	12	11	1	91.7%	9.1%
現予算	17	0	0	0%	0%

今後引き続き早期完成に向けて事業

ことができるかが、ポイントだと考えています。また、進捗度合いを確認することが容易でないため、昨年度より考え方を工夫しながら進めている事業を中心に、今後、検討を重ね、少しでも変化を感じることができるようになるような事業も行っていくことが肝要と考えています。

今後、さまざまな機会を捉え、家庭や地域で体験や学びを深められる機会を創出するよう、努めます。

△社会教育関係▽

5月14日に開催されました第7回中岡慎太郎マラソン大会については、村内外から3種目合わせて58人のランナーに参加いただき、盛会のうちに大会を終了することができました。ランナーからは、「応援が多くて力になりました」「スタッフの対応がすばらしく、がんばろうと思った」等の声をいただき、おおむね成功であったと考えております。今後、大会の成果をさまざまな角度から検証し、より意義の大きな大会となるよう努めなければならぬ、と考えています。

本大会の運営にあたっていただきました実行委員会をはじめ、22人の村内外からのボランティアの方々、沿道で声援を送ってくださった方々、そして、ご協賛いただいた企業各社のご支援、ご協力に改めて感謝とお礼を申し上げます。

△中岡慎太郎館について▽

3月から始まりました「志国高知 幕末維新博」の地域会場となったことにより、3月から5月の3カ月間の来館者数

王国北川村」を実現するための重要な政策として考えています。

答 産業課長

園地貸借幹旋数の目標は年間3件で、実績は、7件です。

優良圃場の整備は、平成29年度以降優良農地を2ha造る計画です。

併せて、費用の負担がなく、すぐに就農できる3反、4反規模の農地を確保する小規模基盤整備の取り組みをしています。国や県の補助事業は着手から活用するまでに3年から4年ぐらいかかるので、優良圃場の整備計画の目標の達成が難しく、地方創生推進委員の方々よりご意見をいただきながら適宜見直していきたいと思っています。

和田日曾裏地区は、有権者の合意ができて事業着手に目途がつかしました。

野友地区は7割の地権者が、基盤整備の推進を希望しており、今後地権者の意向に沿うように、戸別訪問などきめ細かい対応を行いたいと思います。

問 園地貸借幹旋数の7件の内訳とそれらは個人契約もしくは中間でどこが入っているのか問う。

答 産業課長

野友が5件、宗ノ上が1件、野川が1件で、契約は個人ですが、法律上農業委員会が介在しての契約です。

ユズの優良種苗の配布について

問 29年度1年生苗の配布見通しについて問う。

答 産業課長

28年から北川村ゆず新改植促進事業を設けてゆず苗の無料配布に取り組んでおりますが、28年度は苗木の生産が追いつかず、希望本数が配られておりません。29年度は増産体制が整っていることから要望にお応えできると考えます。

問 28年度生産者から4,500本の要望があり、配布されたのが2,337本であった。

改植を奨励して要望本数に比べられなかったのは、予測以上の申し込みがあったのか。計画の立て方の問題であったのか。

答 村長

例年2,000本足らずのオーダーであったので、2,000本キープしていくという目標で村は対応していけると考えていた。

担い手の育成、新規就農者について

問 担い手育成について28年度実績と29年度は新規参入者2名、後継者4名の目標値を挙げているが見通しと現状について問う。

答 産業課長

28年度の実績は、新規就農者4名、後継者4名となって目標は達成しました。

現在ゆずで就農したいとの問い合わせが、10件以上あります。

問い合わせが多いのは、村のホームページに掲載したり、県全体で産地提案型といったモデルを出して募集をしていることや、研修と研修後に一定の給付金が出るなど、就農に関するサポートが充実していることが挙げられます。

29年度は東京、大阪で就農相談会があり、圃場整備の取り組みをPRすることで、村出身の方や血縁の方にゆずに取り組みでいただけるよう進めていきたいと考えます。

農業経営団体等の育成や支援について

問 個人のパワーに頼るのは、高齢化が進むなか、この地域では厳しいのではないか。例えば農業公社や組合であったりとか、団体で北川村のゆずの振興を受ける受け皿が、要るのではないか。土地の賃貸やゆずの耕作など組織でゆずの産地を守り、振興を図ることの中で雇用も生ませるという発想を今の取り組みと並行して検討してはどうか。

答 村長

組織での経営体を作ること、現状では考えていないというのが現実です。今現在、北川農園やゆず王国等々がやられているようなかたちでやりたいとい

うところがありましたら、支援を検討することは可能と考えます。

問 会社組織でやっておられるところの支援とかではなく、村の現状を見たときに土地の貸し借りに抵抗があることやゆずをやっていくうえで将来的に本当に飯が食えるのか、子や孫に帰ってこいと踏みきれない要因になっているのではないかと、組織として北川村ブランドのゆずを守りその組織の中身を充実させていく発想が必要ではないか。今の計画で実績は出ている。ただ個人のパワー頼りが拭えないように思う。団体としての組織創りを並行して考えないか。

答 村長

組織化を図れば、確かに雇用は生まれますが、組織に所属したときの収入が課題です。現在でも生活できる収入を得られている農家は限られています。まずは、その土台づくりから始めていますのでその土台がないうちは、次の展開に積極的に取り組むことは難しいと思います。

子育て支援について

問 子育て支援策の充実で、29年度1件、29年度1件の具体的な取り組み状況について問う。

答 村長

まず総論に関して私からお答えします。

子育て支援の分野については、家庭教育という表現に切り替え、計画自体も変更する予定です。

家庭と学校の両面から教育の在り方を考え地域全体で子育てをどのように支援し実行していくか、検討が必要です。

また、地域で子どもたちを育むことができる環境を整えるために、地域活動を担える人材づくりが重要です。

経済的支援については、国でも検討が始まろうとしている義務教育費の無償化ができればこの上ないことですが、村として2060年までとしても、その間一般財源で対応できるかについては、その判断を下せる状況ではない、というのが現実です。国の動向を見定めながら教育環境の整備に努めたいと考えています。

答 教育長

子ども子育て支援事業計画を策定時に村内でニーズ調査を行いました。

その中では、経済的支援の充実が最も多かったことを踏まえ、保育料の無償化を28年度の実績としました。ただしこの無償化は、31年の創生戦略終了後時に検討することとなっています。

このほか、0歳児保育の受け入れ、また保育時間の最大11時間までの拡大、小中学校の修学旅行の補助制度、中学校で現在取り組んでおります漢字検定、英語検定等の受検料、検定料の村負担等があります。年度に1件ということではなく、できるものからやっていくことを考えています。

学力向上、保育・小学校・中学校一貫教育の取り組みについて

問 北川村の保・小・中の一貫教育を検討していきたいと施策で挙げているが、現状はどのような状況にありこのような教育体制が必要なのか問う。

答 村長

子どもたちをいかに育て北川村を大好きにして、「いつでも帰っておいで」という形で卒業してもらおうかということにながっていかねければなりません。今年生まれた3人が13年後の2030年には中学生になります。この人数は国が考えている半分以上です。このままでは、村から子どもがいなくなり、学校が消滅しかねないと考え、行動しなければなりません。子育て世代が、希望をもって住むことができる特色ある学校づくり、教育環境をつくる必要があります。

教育費の経済的支援について

問 子育て世代の最大のニーズが、経済的支援にあった。総人口に占める子ども

の割合は、15歳未満で12・4パーセント、高知県は、11・4パーセントである。北川村では、14歳未満が10人しかいなくてその割合は約10パーセントである。今後の見通しても飛躍的に子どもの数が増えるとは考えにくい。安田町は、29年度より保育料の完全無償化をやりました。医療費は安田町、馬路村が高校生まで

無料化を実施している。安田町は、中学から18歳未満の対象者数は、70人であったとのこと。そのようなことで安田町には保育園への入園者がこの4月は増えたと聞き及ぶ。他府県では、通学費の支援策を打ち出すところもある。当村で具体的に子育て世代を村内に呼び込む、留める支援策を考えないか。

答 村長

経済的な支援は、北川村は中芸5力町村内では充実していると認識しています。そして今後もそれは続けていきます。今まず、行わなければならないことは、経済的直接的支援ということではなくて、学力の向上や精神面での支援などであり、それらをきつちりと子どもに還元できるようにしなければならぬというのが第1として私の考え方にございますので、当面は、そうしたことに重点的に対応していきたいと考えています。

問 今の答弁を聞いて、政策の捉え方の違いだと思った。家庭教育や教育環境の整備も必要である。それらの充実を図るのが先決という考え方と、そこを図りながら直接的な経済的支援策を図るということを提言したいと思う。

またゆずの振興に関しては、組織として守れるような体制づくりを提言したい。

最後に村長の所見を問う。

答 村長

提言として非常にありがたく受け止め

ております。これから先、対応していくことができるかは、マンパワーや経済的な力が伴っていない限り持続的にやっていくことができないと考えます。

ただ経済的支援につきましても国の制度の中で拡充されたり、今後展開としてあれば、柔軟に対応していくつもりです。ので、ご支援等よろしくお願いいたします。

：議案審議：

平成28年度北川村一般会計繰越明許費繰越額の報告について（報告第1号）

全員賛成（承認）

平成28年度北川村簡易水道特別会計繰越明許費繰越額の報告について（報告第2号）

全員賛成（承認）

平成29年度北川村一般会計補正予算（第1号）の専決処分の報告承認について（承認第1号）

全員賛成（承認）

北川村和田日曾裏地区における土地改良事業の計画について（議案第1号）

全員賛成（可決）

北川村固定資産評価審査委員の選任について（議案第2号）

北川村固定資産評価審査委員の選任について議会の同意を求めるものです。

北川村加茂 池田 鈔平 氏 74歳



池田 鈔平 氏

全員賛成（同意）

北川村農業委員会委員の選任任命について（議案第3号）

北川村農業委員会委員の任命について議会の同意を求めるものです。

北川村加茂 池田 鈔平 氏 74歳

北川村柏木 濱渦 豊一 氏 72歳

北川村野友甲 井津 信廣 氏 65歳

北川村平鍋 林田 慎一郎 氏 72歳

北川村野友乙 山嶋 丈 氏 74歳

北川村長山 山本 喜三 氏 74歳

北川村野川 阿部 米一朗 氏 67歳
北川村柏木 濱渦 恵 氏 64歳
北川村加茂 園田 圭子 氏 74歳
北川村小島 大井 庸伸 氏 66歳
北川村島 上村 尚幸 氏 72歳

全員賛成（同意）

森林センター「北川温泉」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について（議案第4号）

全員賛成（可決）

平成29年度北川村一般会計補正予算（第2号）について（議案第5号）

歳入歳出それぞれ、31,402千円を増額し、予算総額を3,058,482千円とするものです。

全員賛成（可決）

：意見書：

農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書について

全員賛成（可決）

提出先…内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣、農林水産大臣

平成29年3月議会後の議長行事等活動報告

4月14日（金）
局地方参事官高知支部への要望活動
交通安全週間 街頭指導（久府付三差路）

高知県土木部森田副部長来村 道路整備について
の協議

4月15日（土）
上村村長村政報告会（野友）

4月18日（火）
カフェ「モネの家」オーブニング

4月25日（火）
海部郡・安芸郡町村議会議長会中央要望（東京都）

4月27日（木）
国道43号線整備意見、打ち合わせ（北川村役場）

4月28日（金）
平成29年度道路整備促進期成同盟会高知県地方協議会総会

平成29年度道路整備促進高知県大会（高知市）

5月1日（月）
臨時議会 委員長改選、温泉工事請負契約他

5月6日（土）
山本大臣を迎えての意見交換会（安芸市）

5月11日（木）
北川村温泉新築工事安全祈願祭（小島）

中岡辻山展実行委員会（北川村民会館）

5月14日（日）
中岡慎太郎マラソン大会

5月18日（木）
主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会

5月21日（日）
会計監査（北川村議会）

自衛隊高知駐屯隊50周年記念行事（香南市）

5月22日(月) 中芸地区商工会総会(奈半利町)

5月23日(火) 主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会総会(安田文化センター)

5月25日(木) 安芸郡町村議会議長会定期総会(奈半利町役場)

5月26日(金) 北川村観光協会総会(北川村役場)

5月30日(火) 中芸広域連合臨時会(ゆいの丘ドーム)

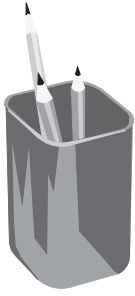
5月31日(水) 第42回議長・副議長研修(東京都)

6月2日(金) 平成29年度四国山地砂防事務所事業連絡調整会議

平成29年度四国直轄砂防事業促進期成同盟会総会(大豊町農工センター)

6月8日(木) 議会運営委員会

阿南安芸自動車道(野根・安倉)平成29年度勉強会(奈半利町保健センター)



岩垣議長、高知県町村議会議長 会副会長に就任

岩垣實男北川村議会議長が、今年6月に開催された高知県町村議会議長会臨時総会において、高知県町村議会議長会副会長に選出されました。

また、これに先立ち今年5月には、安芸郡町村議会議長会会長に就任しています。



岩垣 實男 議長

○高知県町村議会議長会副会長 就任挨拶

現在、町村を取り巻く環境は、ますます厳しさを増しています。少子化や高齢化、人口減少、地域の社会経済構造の変化、地域コミュニティ基盤の弱体化など大きな変換に直面しています。

地域の元氣を取り戻すため、地方創生

が国、地方を通じ、大きな政策課題となっています。この課題の解決なくしては、地方は生き残っていけないと思います。

今、私たちの町村では、少子高齢化や過疎化、農林業や地場産業の振興、これからの未来を担う人材の育成や来るべき南海トラフ地震への備えや安定した地方財源の確保など、山積する諸課題に対応していかなければなりません。

今後、高知県町村議会議長会の発展に尽力することはもとより、地域住民の皆様の生活や経済と社会活動を支え、南海トラフ地震に備える「命の道」である道路整備や基盤整備などについての要望活動を積極的に進めたいと思います。

村民の皆様方のご支援とご協力、ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月26日

安芸郡町村議会議長会

会長 岩垣 實男



就 業 構 造 基 本 調 査 に つ い て

北川村では、10月1日現在で就業構造基本調査を実施します。

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的として、統計法に基づき実施する国の重要な統計調査です。

皆さまにより便利にご回答いただくため、パソコンやスマートフォンを使って、簡単に回答することが可能となっています。9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

モネの庭のお知らせ

キャンドルの夜 モネの庭夜間開園 2017

9月9日(土)開催!!

睡蓮の池にキャンドルが浮かび幻想的な雰囲気包まれる水の庭。今年のテーマは「移りゆく光」。光の画家モネならではの風景を夕方から刻々と変わる光と空気を意識してお楽しみください。

開催日 9月9日(土)
※雨天時翌日に順延。10日雨天時は中止。
開催時間 17:00~21:00(最終入園20:30)
入園料 一般700円・小中学生300円
北川村村民の皆さまは無料
(村民パスポートをご持参ください)

Event

坂野志麻さんアコーディオン演奏、ウタタネ食堂ウクレレ演奏、ヨガ体験、夜の園内ガイド、体験コーナー、飲食の出店コーナーあり。レストラン、ショップ、工房も営業します。詳しくはホームページをご覧ください。



秋のガーデニング教室

日付 10月7日(土)・8日(日)
時間 10:00~13:00
料金 5,000円

(ガーデニング教室・
カフェでのランチ代)

定員 各日40人 ☆要予約☆
秋の寄せ植え鉢作りませんか?
カフェのランチ付き。



志国高知 幕末維新博外伝

維新志士 中岡慎太郎&印象派志士

クロード・モネ展



第一章「日本とフランス 時を同じくして起きるふたつの維新」開催中です。美しい展示空間で絵画を鑑賞するように2人の起こした維新を見て、感じてください(第一章はフローラルホールにて10月9日まで開催)。



★FBで日々の庭情報発信中。
ぜひご覧ください♪

【お問い合わせ・ご予約】

北川村「モネの庭」マルモッタ
〒781-6441
高知県安芸郡北川村野友甲1100番地
☎0887-32-1233 FAX0887-32-1243
<http://www.kjmonet.jp/>
定休日：毎週火曜日

観光協会からのお知らせ

北川村観光協会事務局の林でございます。今、原稿を書いているのが8月4日。北川村に来て早いもので7カ月が過ぎました。おかげさまで、元気に仕事をさせていただいています。

先日、高知駅横の「高知観光情報発信館とさてらす」のイベントに参加し、パンフレットのセットを配布しました。2日の日程で、両日で1万人を超える来場者となりたくさんのお客さまとお話しすることができました。中岡慎太郎先生やモネの庭のファンが多く、この企画展が良かったとか、施設の担当者が親切だったとか、嬉しい話がたくさん聞けました。あと、皆さん、北川村温泉をすごく楽しみにしておられました。インターネットを活用した情報発信とともにこういった現場で伝える活動を今後もやっていきたいと思います。

さて、ご縁があり、歴史的建造物文化研究会の島田晴江さまが書かれている「あったか通信」で、北川村を紹介していただけることになりました! 北川村をメインに日本遺産のことなど分かりやすく書かれていますので、ぜひご覧ください♪ 年4回以上の発行を予定しているそうで、これからも続きます。北川村観光協会ブログ「きたがわさんぽ」からダウンロードできますので、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、ポスターの掲示、チラシの配布、商品の出品など「きたがわマルシェ」へのご協力ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

連絡先：北川村観光協会 ☎ 0887-32-1221(役場内)

人権相談所 開設の

ご案内

今回の開催日

日時 9月13日(水) 10:00~15:00
場所 北川村総合保健福祉センター 相談室





* 地域で安心して暮らすために *

～認知症の人とその家族を地域で支える～

認知症の当事者の方の活動を支えます

認知症になっても、あったかふれあいセンター事業や認知症カフェなどの地域の集いの場で、さまざまな活動に参加できるよう取り組んでいます。

介護されている家族が交流できる活動を支えます

介護をされている家族の方が、相談や交流ができる場所として、認知症カフェや認知症介護相談会を各町村や介護事業所と連携し開催しています。

認知症であっても生活が継続できる地域づくりを支えます

認知症への理解を深めるだけでなく、地域でのつながりの重要性も含めて学ぶ機会として、小学校や集会所で「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

中芸広域連合では、認知症への理解を深めることで、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指し、さまざまな取り組みを行っています。

<介護家族の交流の場>

* 認知症介護相談会 *

- ・特別養護老人ホーム愛光園(次回12月開催)
☎ 38-3101

* 認知症カフェ *

- ・ほっとカフェ さかい屋
(毎月第2土曜日開催)
奈半利町集落活動センター なはりの郷
問い合わせ先：奈半利町役場住民福祉課
☎ 38-8181

- ・ほ～むカフェ (毎月第4土曜日開催)
田野町なかよし交流館
問い合わせ先：なかよし交流館
☎ 38-5506



* 認知症や介護の相談窓口 *

中芸広域連合 地域包括支援センター（田野町保健センター内） ☎ 32-1244

粗大ごみ福祉収集事業のお知らせ

ご家庭の不燃性粗大ごみおよび可燃性粗大ごみを、長山ごみ処理場および安芸メルトセンターへ搬出することが身体的に困難で、身近な人などの協力を得られない高齢者や障がい者の方を主な対象として、ご家庭まで収集にうかがう「粗大ごみ福祉収集事業」を行っています。

対象者 自己で搬出が困難な高齢者および障がい者

訪問収集日 毎月1回（第2水曜日）
※祝日の場合は翌日

個別収集料金 収集作業は無料です。
ただし、収集したごみ処理料は有料となります。

収集の対象物 収集の対象物は、村が各家庭に配布している「ごみ分別パンフレット」に記載する長山ごみ処理場および安芸メルトセンターに搬入できるごみです。

収集の対象とならないもの

次に掲げる粗大ごみについては、収集の対象としません。

- ・リサイクル家電（エアコン・テレビ・冷蔵庫・冷凍庫・洗濯機・乾燥機）
- ・農薬などの有害物・ガスボンベ・消火器など・バッテリーなど処理困難物・危険物

- ・長尺物、重量物など、作業員が容易に車両へ積み込むことができないもの。
- ・取り外し作業、解体作業などが必要なもの。
- ・その他、運び出すことが著しく困難であると認められるもの。

収集にあたって

- ・収集を実施するときは、依頼者の立ち会いのもとに行います。
- ・家の敷地入り口に出されたごみを収集しますので、収集できるよう準備してください。
- ・申し込み件数により希望する収集日に収集できない場合があります。

申し込み方法および、お問い合わせ

粗大ごみ福祉収集事業を希望する方、お問い合わせは、電話または直接住民課にご連絡ください。収集日の5日前までに予約が必要です。

北川村役場 住民課

☎ 32-1214

国民年金保険料免除などの申請について

1000 年・金・だ・より

保険料が納め忘れの状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」がありますので、住民登録をしている市区役所および町村役場の国民年金担当窓口で手続きをしてください。申請書は、窓口に備え付けてあります。

平成29年度の免除などの受付は平成29年7月1日から開始され、平成29年7月分から平成30年6月分までの期間を対象として審査を行います。

また、申請ができる過去期間については、申請書を提出した日から2年1カ月前までになります。

失業などにより保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方などは、一度、市役所および町村役場の国民年金担当窓口または年金事務所へご相談ください。

国民年金保険料の免除期間・納付猶予期間がある方へ

国民年金保険料の免除(全額免除・一部免除・法定免除)、納付猶予、学生納付特例の承認を受けられた期間がある場合、保険料を全額納めた方と比べ、老齢基礎年金(65歳から受けられる年金)の受け取り額が少なくなります。

将来受け取る老齢基礎年金を増額するために、免除など、これからの期間の保険料については、10年以内であれば遡って納める(追納)ことができます。

ただし、免除などの承認を受けられた期間の翌年度から起算して3年度目以降の追納の場合、当時の保険料額に一定の加算額が上乗せされます。

追納は、古い月のものから納付することとなりますが、次の点にご注意ください。

◎一部免除を受けた期間は、納付すべき保険料が納付されていなければ追納はできません。

◎「法定免除・申請免除期間」が「納付猶予・学生納付特例期間」より先に経過した月分である場合は、どちらを優先して納めるか本人が選択できます。

※追納のお申し込みを希望される方、またはご相談については、お近くの年金事務所までお願いします。

○出張年金相談開設日程(南国)

9月7日(木)

10:00~12:00 / 13:00~15:00

安芸市総合社会福祉センター

予約制(南国年金事務所へ申し込み)

9月28日(木)

11:00~12:00 / 13:00~15:00

室戸市役所

予約制(室戸市役所または南国年金事務所へ申し込み)

◆各年金事務所における年金相談時間は下記のとおりです。

○平日の年金相談

・月曜日(月曜日が休日の場合は翌開所日になります)

8:30~19:00

・火曜日~金曜日

8:30~17:15

○週末の年金相談

・平成29年9月9日(第2土曜日)

9:30~16:00

(通常の業務日より相談ブース数は若干少なくなっています)



短歌教室



被爆よりたちなほりたるああ広島
平和公園を人ら行き交ふ
浜渦 静子

朝霞たれて流れる山峡の
梅雨あけまぢかい朝のひととき
大西 豊

前の小川子供集り水遊び
にぎやかな声はじける笑顔
大寺 一子

真夏日がようやく沈み風すずし
わくごと出できてトンボ飛び交う
社城 芳子

遊び足り後姿もスッキリと
川は夕風ぐ海に還りぬ
浜渦美恵子

降るも良し降らぬも良しの梅雨の雨
各地にいたまし大荒れのあと
田村猪世子

ご冥福をお祈りします

氏名 年齢 地区 死亡月日

左京 光 90歳 柏木 6月6日
林田 久恵 90歳 平鍋 6月15日

ごめん・なはり線15周年 宿毛線20周年特別企画

『オープンデッキ車で行く 直通太平洋横断列車』

ごめん・なはり線開通15周年、宿毛線開通20周年を記念した特別企画『オープンデッキ車で行く 直通太平洋横断列車』を運行します。車内パフォーマンスや地酒などが楽しめるほか、2日目は柏島や足摺岬観光などもあり！ この機会に列車の旅を楽しんでみませんか。

日程 11月3日(金・祝)～4日(土)

旅行代金 大人19,800円(2名様1室の場合 ※小人は要問い合わせ)
※朝食1回・昼食2回・夕食1回付

募集人数 40人(最少催行人数30人)

申込締切 9月30日(土)

行程

※オープンデッキは1日目の一部区間でご利用いただけます。

1 日目	奈半利⇒安芸⇒高知⇒窪川⇒中村⇒宿毛＝宿泊地(宿毛リゾート椰子の湯、シングルのみホテルアバン宿毛)						
	10:08	10:26	11:52	15:01	16:07	16:41	17:15頃
2 日目	宿泊地＝柏島観光＝足摺海底館＝足摺テルメ＝足摺岬観光＝中村⇒⇒奈半利						
	8:20	9:20	10:40	11:40(昼食)	12:40	15:10	18:59

※申し込み人数によって宿泊先や料金が異なる場合がありますので、詳細は下記までお問い合わせください。
土佐くろしお鉄道(株) ホームページにも情報を掲載中です。

お問い合わせ・申し込み先 (平日9:00～17:00) 安芸総合事務所 ☎34-8805
(土・日・祝9:00～17:00) 安芸駅 ☎34-8800

旅行企画・実施 土佐くろしお鉄道(株) 安芸駅 安芸市東浜294
高知県知事登録2-56号(一社) 全国旅行業協会会員

「高知で恋しよ!!マッチング」について

高知県では、会員制のお見合いシステム「高知で恋しよ!!マッチング」による、結婚への支援を希望する独身の方の1対1の出会いのサポートを行っています。6月末時点で、会員数は869人で、9組のカップルが成婚しています。

「こうち出会いサポートセンター」では、お会いしたいお相手のプロフィール閲覧、お見合いの申し込みができます。

8月27日からは、システムが会員の活動履歴を分析し、条件が合えば、会員への「おすすめ」のお相手を紹介する新たな機能が追加されました。

この機会にぜひ「高知で恋しよ!!マッチング」をご利用ください。



【費用】

- ◆入会登録料：10,000円(2年間有効)
- ◆お引き合わせ時：1回につき1人2,000円
(お引き合わせ時の飲物代など)

「高知で恋しよ!!マッチング」のご利用は「こうち出会いサポートセンター」で！

【高知】 高知市駅前町5-5大同生命高知ビル2F ☎088-821-8081

曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
開所時間	10:00～17:00	10:00～17:00	13:00～20:00	13:00～20:00	13:00～20:00	休み	休み

【安芸】 安芸市本町3丁目11-5安芸商工会館1F(公社)安芸法人会内 ☎0887-37-9191

曜日	日曜日	月曜日(奇数週のみ)	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
開所時間	10:00～12:00 13:00～17:00	12:00～17:00	休み	17:00～20:00	17:00～20:00	休み	休み

※祝日は、お休みとします。

お問い合わせ先 こうち出会いサポートセンター ☎088-821-8081
高知県地域福祉部少子対策課 ☎088-823-9717

法定相続情報証明制度

あなたの
相続手続きを
応援します!



平成29年5月29日(月) サービス開始!!

面倒な相続手続きを
より速く!
より便利に!

未来につなぐ相続登記
不動産の
相続登記を
お忘れなく!
次の世代へのつとめです



「法定相続情報証明制度」とは、相続人が法務局（登記所）に必要な書類を提出し、登記官が内容を確認した上で、法定相続人が誰であるのかを登記官が証明する制度です。

この制度を利用することにより、相続登記を含む各種相続手続きで戸籍謄本一式の提出の省略が可能となります*。

*相続手続きで必要となる書類は、各機関で異なりますので、必要な書類は提出先の各機関にご照会ください。

法定相続情報証明制度の詳しい内容は、[法務局ホームページ](#) [検索](#) をご覧ください。

高知地方法務局安芸支局

〒784-0001 安芸市矢ノ丸二丁目1番6号 安芸地方合同庁舎
☎35-2272

自衛官等募集案内

自衛隊には多様な働き方（コース）、多くの職種・職域があり、自分の興味や得意分野を活かしながらさまざまな形で社会に貢献できる、幅広いフィールドがあります。

募集種目		資格	受付期間	試験日
航空学生		海：18歳以上23歳未満の者 空：18歳以上21歳未満の者	7月1日～9月8日	1 次 9月18日(月)
一般曹候補生		18歳以上27歳未満の者	7月1日～9月8日	1 次 9月16日(土) 2 次 10月7・8日(土日)
自衛官候補生	男子		年間を通じて実施	学 科 9月16日(土) 口述等 9月27～30日(いずれか1日)
	女子			10月1日(日)
防衛大学校学生	推薦	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含む)または高専3年次 修了者(見込含む)で成績優秀かつ生 徒会活動等に顕著な実績を納め学校 長が推薦できる者	9月5日～9月7日	9月23・24日(土日)
	総合選抜	18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含む)または高専3年次 修了者(見込含む)	9月5日～9月29日	1 次 9月23日(土)
	一般前期 一般後期		30年1月20日～1月26日	1 次 11月4・5日(土日) 1 次 30年2月17日(土)
防衛医科大学校医学科学生		18歳以上21歳未満の者 高卒者(見込含む)または高専3年次 修了者(見込含む)	9月5日～9月29日	1 次 10月28・29日(土日)
防衛医科大学校看護学科学生				1 次 10月14日(土)
陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦	男子で中卒(見込含む)17歳未満の成 績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実 績を納め、学校長が推薦できる者	11月1日～12月1日	平成30年1月6日～8日 (いずれか1日)
	一般	男子で中卒(見込含む)17歳未満の者	11月1日～30年1月9日	1 次 30年1月20日(土)

※自衛官候補生の試験については、10月以降も行いますので詳しくは

自衛隊高知地方協力本部 安芸地域事務所 までご連絡ください。

〒784-0004 安芸市本町3丁目11-5 (すまいるあき前) ☎ 35-2749 (FAX兼用)

E-mail kochi.pco.aki @ rct.gsdf.mod.go.jp

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.2～



JAPAN HERITAGE

日本遺産

日本遺産
Story #051



視察研修の受け入れについて

愛媛県からの依頼で、7月12日に女性団体の方15人が安田町を訪れ、高知大学の赤池先生を講師に、日本遺産についての研修会を行いました。また、8月1日には、高知県議会議員視察を受け入れ、協議会の取り組みについて、事務局から説明をしました。いずれも好評で、中芸地域にたくさんの方が来られ、興味や関心を持っていただく機会となっています。

協議会では、地域外の方だけではなく、地域の皆さんにも日本遺産や協議会活動を知っていただくため、老人クラブや観光関係者の方々にもお話をさせていただいています。

地域の会合などにも出向きますので、興味のある方は、ぜひ協議会事務局までご連絡ください。



日本遺産アカデミー、日本遺産塾参加について

文化庁が実施する「日本遺産アカデミー」（平成29年度日本遺産プロデューサー派遣事業）および「日本遺産塾」に協議会からも参加し、それぞれ1回目が終了しました。

まず、7月21日に東京で開催された日本遺産アカデミーには2人が参加し、「観光商品づくりの5つのステップ」をテーマに、具体的な観光商品づくりのノウハウについて学びました。

また、7月28日に京都で開催された日本遺産塾には、3人参加しました。この研修会は、「日本遺産の構想と実行」をテーマとした全5回シリーズとなっており、初回は地域コンセプトづくりなどについての講義とワークショップが行われました。

日本遺産の取り組みを効果的で持続可能なものにしていくため、日本遺産認定によってどのような地域づくりをし、どのように実現していくのか、そのための考え方や具体的施策について、引き続き学びたいと思います。



日本遺産認定記念フォーラムを開催します！

10月1日(日)10:30から田野町ふれあいセンターにて、日本遺産認定記念フォーラムを開催します！講師および地域代表によるパネルディスカッションなどを通じて、日本遺産認定ストーリーの内容と意義、その活用の可能性から将来像までを中芸地域の皆さんで確認することを目的としています。また、中芸地域の魅力を発信するための食や体験ブースの出店も予定しています。

皆さん、お誘い合わせのうえ、ぜひお越しください！！

お問い合わせ

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
(安田町役場中山支所内) ☎0887-39-2008

facebook



保健だより



毎年9月はがん征圧月間です。

がんは日本人の死因第1位であり、死亡数は年々増え続けています。

がんにかかる人の約3割は40～64歳の現役世代。早期発見・早期治療が重要です。



＋がんに対するこんな思い込みありませんか？＋

思い込み その1	自分はきっとがんにかからない	日本人の約2人に1人が、がんにかかると言われてます。がんは誰もがかかる可能性のある病気です。
思い込み その2	健康には自信があるので大丈夫	がんはさまざまな要因で起こる病気です。どんなに気をつけていても完全に防ぐことはできません。
思い込み その3	検診でがんが見つかるのが怖い	がんは今や不治の病ではありません。早期発見・早期治療のためにがん検診を活用しましょう。

＋がんの種類＋

胃がん	- 胃がんの罹患率は低下傾向にありますが、現在のところ日本人が最も多くかかっているがんです。治療成績がよいため死亡率も低下傾向にあり、早期発見で治療が見込める比較的治りやすいがんです。 - ピロリ菌は胃がんのリスクをあげることが分かっています。感染が分かった場合は除菌治療が勧められます。
大腸がん	- 欧米で最も多いといわれていたがんですが、日本人の罹患数第2位まで増えてきています。日本人でS状結腸と直腸が、がんのできやすいところですが、食生活が肉食中心の欧米型になったことが、大腸がん増加の原因と考えられています。 - 食生活の見直しをしてみませんか？
肺がん	- 肺がんは日本人の死亡数第1位。最大の原因はたばこで、喫煙年数・本数が多い人ほど肺がんのリスクが高まります。また、受動喫煙も肺がんのリスクを高めるため、注意が必要です。 - たばこを吸わない人に比べ喫煙者の肺がんリスクは、男性で4.8倍、女性で3.9倍という研究結果が出ています。
乳がん	- 乳がんは罹患率・死亡率ともに一貫して増加しており、女性がかかるがんの第1位です。乳がんにかかる人は30代から増加し始め、50歳前後を中心に最も多くなります。早期発見による治療率も高いので定期的な検診が重要です。 - 乳房自己チェックによる自己検診も大切です。
子宮がん	子宮がんには、子宮頸がん(膣に近い部分)と子宮体がん(子宮の奥の部分)の2種類があります。子宮頸がんは若年層で増加傾向にあるため、20歳を過ぎたら検診が必要です。子宮体がんは全ての世代で増加傾向にあります。
前立腺がん	- 前立腺がんは高齢の男性に多いがんです。近年日本人男性でも増加しています。他のがんに比べて比較的進行が遅いのが特徴ですが、男性がん死亡数の5%を占めているため油断禁物です。 - 早期に症状はほとんどありませんが、前立腺肥大症を伴うことが多いので、排尿障害などの症状が出てきたら要注意です。

★未受診の方へ…で自身や家族のために定期的な検診受診を心掛けましょう。

村の集団検診は終了しました。中芸地区の集団検診をご活用ください。



みどり保育所
PHOTO通信



室内遊び
7月14日(金)



中学生職場体験・枝豆収穫
8月8日(火)

ひんにすは
1歳になりました



小笠原 直也さん・優美子さんの次男
ゆうま
悠真くん(平成28年7月4日生)
お父さん、お母さんから一言
「兄弟仲良く、元気に育ってね」



新井 拓哉さん・眞緒さんの次男
あおと
葵人くん(平成28年8月12生まれ)
お父さん、お母さんから一言
「誕生日おめでとう！兄弟仲良くスクスク育ってね！」

行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
乳児健診	9月6日(水)	(受付)12:45~13:30	田野町保健センター
1歳6カ月・3歳児健診	9月20日(水)	(受付)12:45~13:30	田野町保健センター
野友介護予防教室	9月7日(木)・14日(木)・21日(木)	10:00~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	9月1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	9月6日(水)・13日(水)・20日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	9月7日(木)・14日(木)・21日(木)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	9月6日(水)・13日(水)・20日(水)	9:30~	野川交流センター
長山せせらぎ会	9月5日(火)・12日(火)・19日(火)	9:30~	長山交流センター
宗ノ上介護予防教室	9月7日(木)・14日(木)・21日(木)	13:30~	宗ノ上集会所
中部けんこうクラブ	9月1日(金)・8日(金)・15日(金)・22日(金)・29日(金)	9:00~	小島集会所
小川ふれんど	9月19日(火)	10:30~	菅ノ上集会所
島バラ会	9月21日(木)	10:00~	北部集会所
ぺちゃくちゃ会	9月6日(水)	10:00~	北川村保健センター
シルバースポーツ大会	9月26日(火)		
親子ふれあい広場	毎週月・木曜日	9:00~16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日		北川村保健センター

平成29年10月2日は集合村税第4期の納期限です。お忘れなく！